



各 位

2015年7月7日

会社名 大賀建設株式会社
代表者名 代表取締役社長 須賀 洋介

「第9回キッズデザイン賞」2部門で受賞

アルネットホームを展開する大賀建設株式会社（本社：埼玉県さいたま市、代表取締役：須賀洋介）は、「第9回キッズデザイン賞」（主催：キッズデザイン協議会、後援：経済産業省、消費者庁）を受賞いたしました。当社では今回の受賞を通じて、家づくりへの参加促進を目指すとともに、キッズデザインの視点から、優れたものづくりに真摯に取り組んでまいります。

■＜キッズデザイン賞とは＞

キッズデザイン賞は、「子どもが安全に暮らす」「子どもが感性や創造性豊かに育つ」「子どもを産み育てやすい社会をつくる」ための製品・空間・サービスで優れたものを選び、広く社会へ伝えることを目的としています。子どもが使う製品はもちろん、大人・一般向けに開発されたものでも、子どもや子育てへの配慮があれば応募可能です。日用品から住宅、街づくり、ワークショップ、調査研究まで幅広い分野が対象となっています。受賞作品には「キッズデザインマーク」の使用が認められます。

なお、8月3日には全受賞作品から最優秀作品に「内閣総理大臣賞」1点、優秀賞に「経済産業省大臣賞」4点、「少子化対策担当大臣賞」2点、「消費者担当大臣賞」1点、本年度より新設された「男女共同参画担当大臣賞」1点などが選出される予定となっています。



受賞内容（1）：いろいろな人の仕事がわかる「子供名刺」

応募部門：[子どもの未来デザイン] 学び・理解力部門

受賞提案概要：家づくりでは多くの人々が関わり進められています。子どもと社会との接点が少なくなっている今、家族が社会の仕組とともに進める自宅建築は、子どもが社会と接する最良の機会となっています。自己紹介とともに子供名刺を渡すことで、様々な職業の仕事や責任やチームワークの大切さを知る場としてほしい。そのきっかけとなるのが子供名刺です。



受賞内容（2）：考えをカタチにする体験学習「大工さんと一緒に自分の部屋づくり」

応募部門：[子どもの未来デザイン] 感性・創造性部門

受賞提案概要：新築を機に自分の部屋を持つ子どもは多く、ただ親から与えられるのではなく自分で考えて作り上げて行くのが当プロジェクトです。どんな部屋にしたいかを考える「計画」。ワークショップやイベントでの「訓練」。計画と訓練を実行する「実践」。この3つのプロセスで、貴重な体験をし「モノづくり」や「技能習得」で将来の夢を膨らませることができる場となっています。



■会社概要

- 商号：大賀建設株式会社（タイガケンセツ カブシキガイシャ）
- 住所：埼玉県さいたま市岩槻区諏訪 3-1-33
- 設立：1979年10月
- 資本金：50,000,000円
- 代表者：代表取締役 須賀 洋介（スガ ヨウスケ）
- 従業員数：264名（平成27年1月1日現在）
- 事業内容：1、建築の企画、設計及び監理・2、建築工事の請負業